

平成25年2月6日10時12分頃の南太平洋で発生した地震について

地震の概要及び津波注意報の発表状況

- 発生日時： 2月6日10時12分頃（日本時間）
- マグニチュード： 8.0（太平洋津波警報センター（PTWC）による）
- 場所および深さ： サンタクルーズ諸島（南緯10.9度、東経165.1度）、深さ33km
（震源は太平洋津波警報センター（PTWC）による）
- 発震機構等： 北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型（速報）
- 津波注意報： 北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、伊豆諸島、小笠原諸島、静岡県、愛知県外海、三重県南部、和歌山県、徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美群島・トカラ列島、沖縄本島地方、宮古島・八重山地方（14時41分発表）

○ 海外の津波の観測状況（13時05分現在）

<国・地域名>	<検潮所名>	<津波の高さ>
ソロモン諸島	ラタ	0.9m
バヌアツ	ポートビラ	0.2m
バヌアツ	ルーガンビル	0.1m
ソロモン諸島	ホニアラ	0.1m

○ 防災上の留意事項

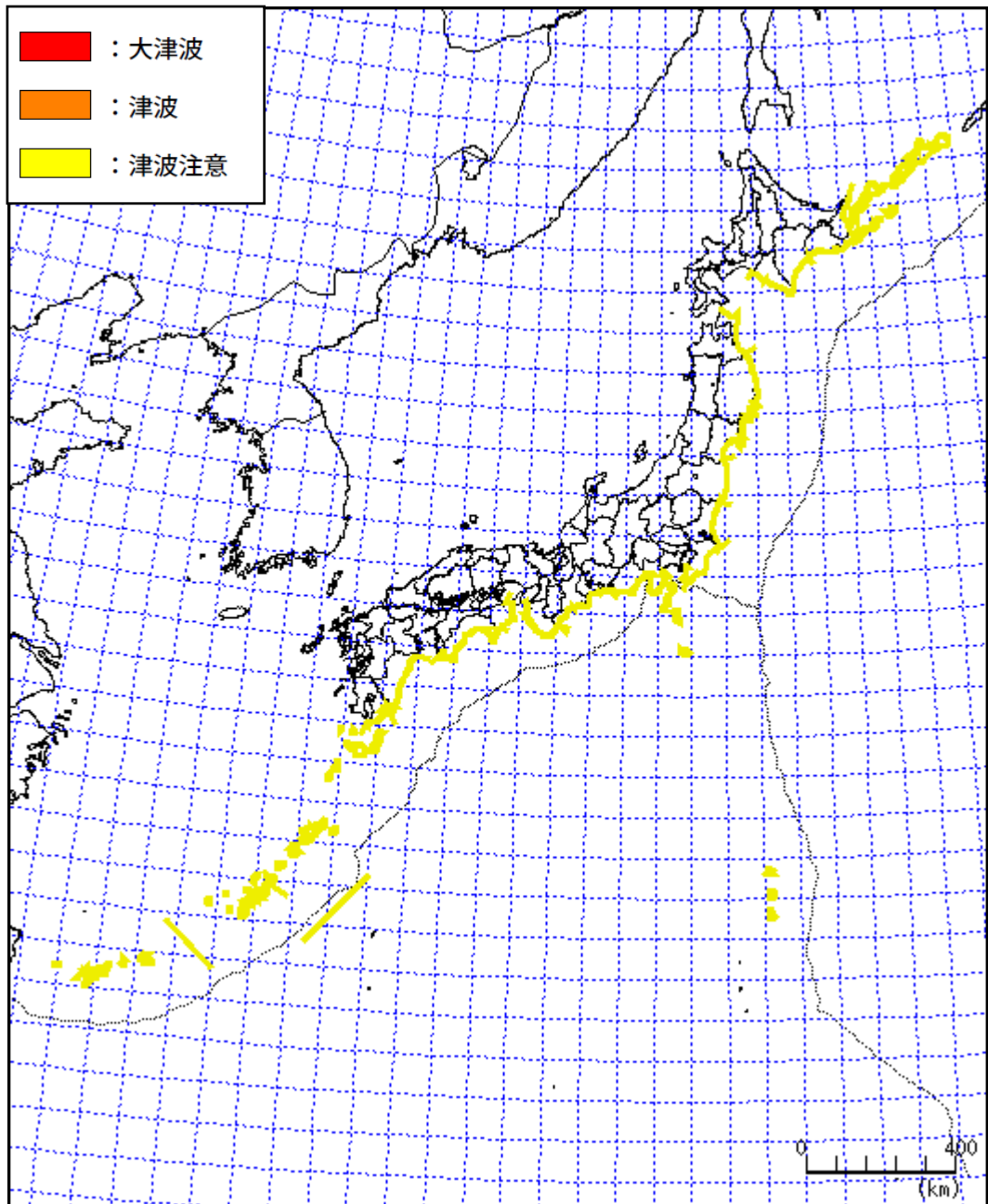
津波注意報を発表している沿岸では、海岸に近寄らないでください。

○ 今回の地震の震央付近で過去に発生した地震による津波

1980年7月18日	サンタクルーズ諸島	M7.9	父島などで11cm
1997年4月21日	サンタクルーズ諸島	M7.9	土佐清水で16cm
2007年4月2日	ブーゲンビルーソロモン諸島	M7.9	ジャクソンベイ（ニュージーランド）で38cm

津波警報・注意報の発表状況

02月06日14時41分発表

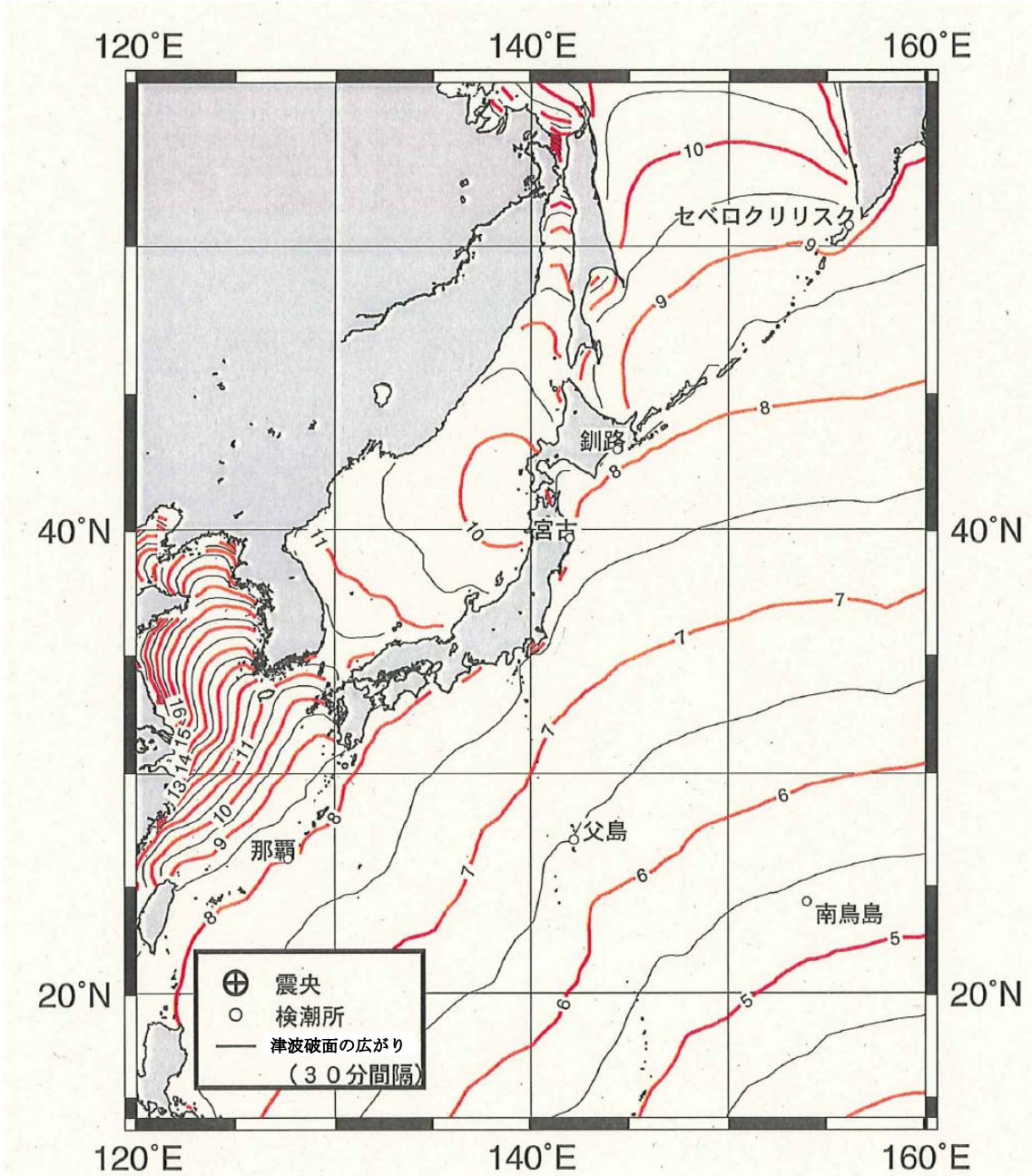


津波の到達予想時刻と予想高さ

(各地の沿岸において、最も早く津波が到達する時刻を示す)

津波予報区		到達予想時刻	予想高さ
北海道太平洋沿岸東部	津波注意報	06日18時00分	0.5m
北海道太平洋沿岸中部		06日18時00分	
青森県太平洋沿岸		06日18時00分	
岩手県		06日17時30分	
宮城県		06日17時30分	
福島県		06日17時30分	
茨城県		06日17時00分	
千葉県九十九里・外房		06日17時00分	
千葉県内房		06日17時30分	
伊豆諸島		06日17時00分	
小笠原諸島		06日16時30分	
静岡県		06日17時30分	
愛知県外海		06日18時00分	
三重県南部		06日17時30分	
和歌山県		06日17時30分	
徳島県		06日18時00分	
高知県		06日18時00分	
宮崎県		06日18時00分	
鹿児島県東部		06日18時00分	
種子島・屋久島地方		06日18時00分	
奄美群島・トカラ列島		06日18時00分	
沖縄本島地方	06日18時00分		
宮古島・八重山地方	06日18時00分		

津波の到達予想図（伝播図（日本周辺））
（日本時刻）

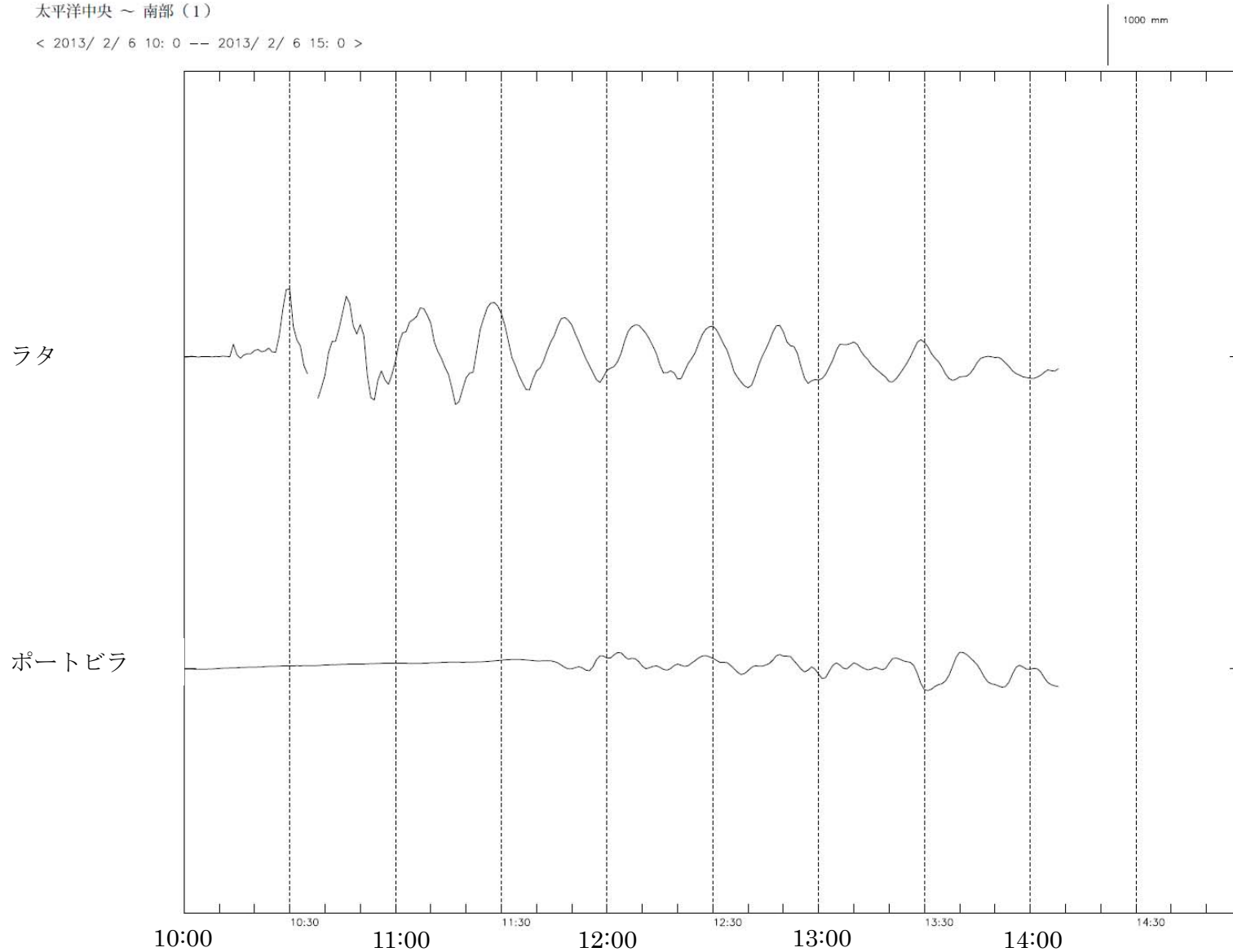


数字は地震発生時刻からの経過時間

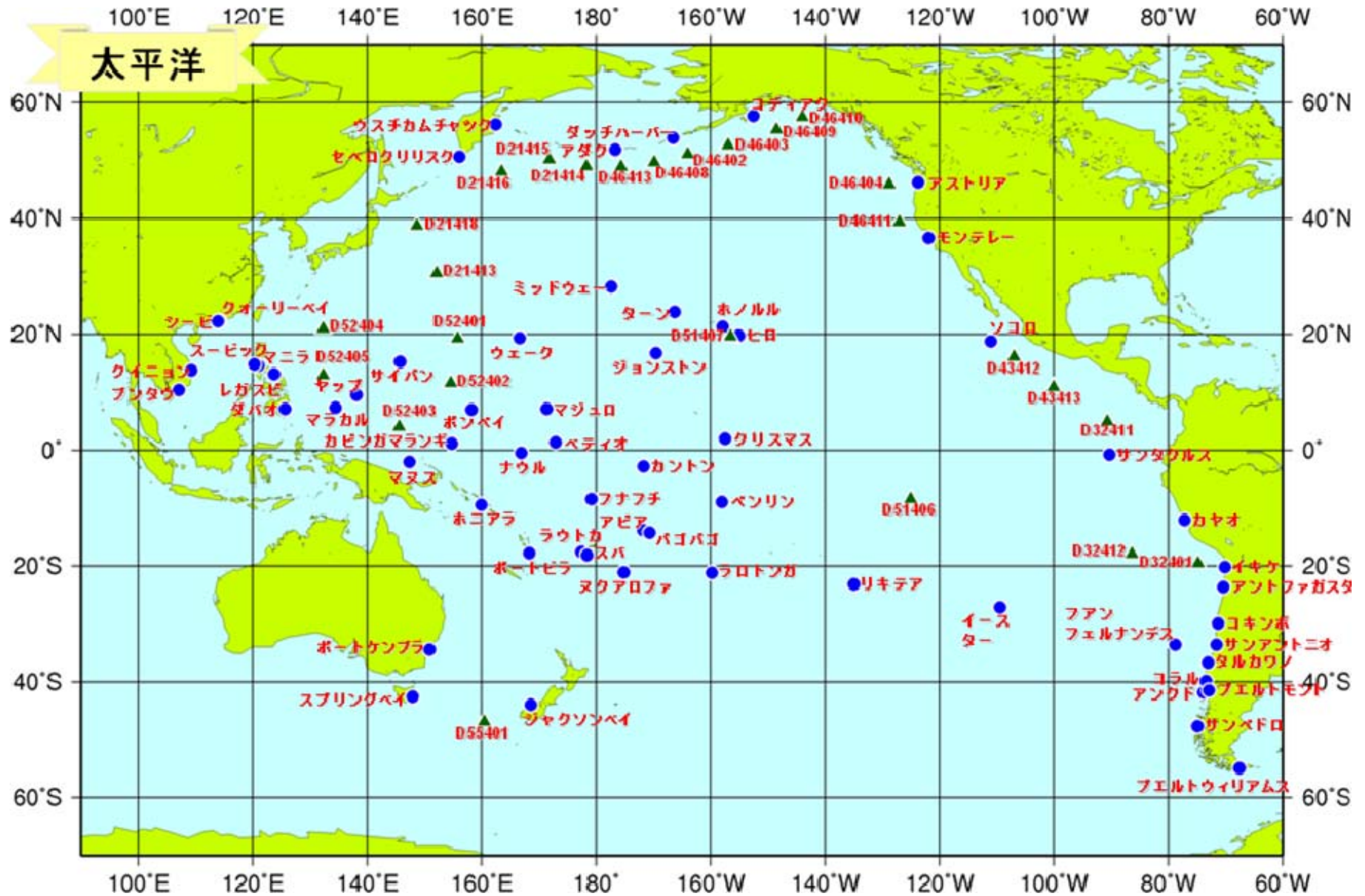
2013年2月6日 10時12分ころの南太平洋の地震 津波観測状況

太平洋中央 ~ 南部 (1)

< 2013/ 2/ 6 10: 0 -- 2013/ 2/ 6 15: 0 >



海外の潮位観測点

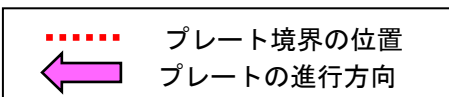
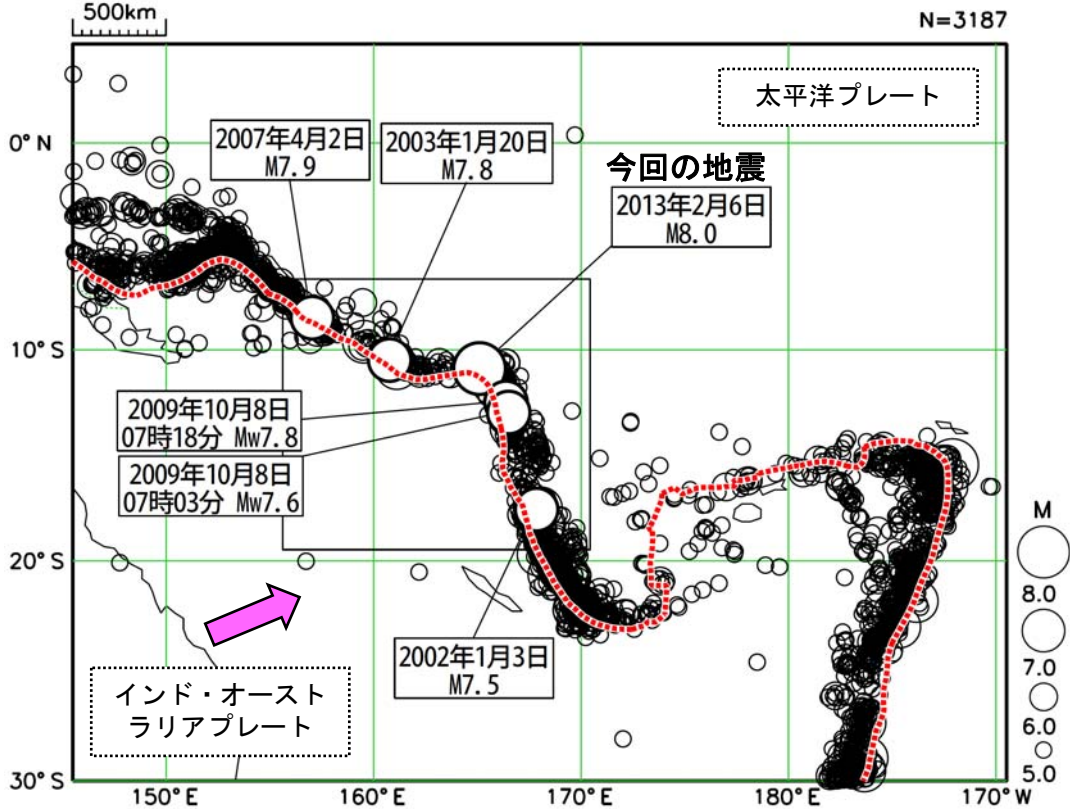


2013年2月6日 南太平洋（サンタクルーズ諸島）の地震 （発生場所の詳細）

震央分布図

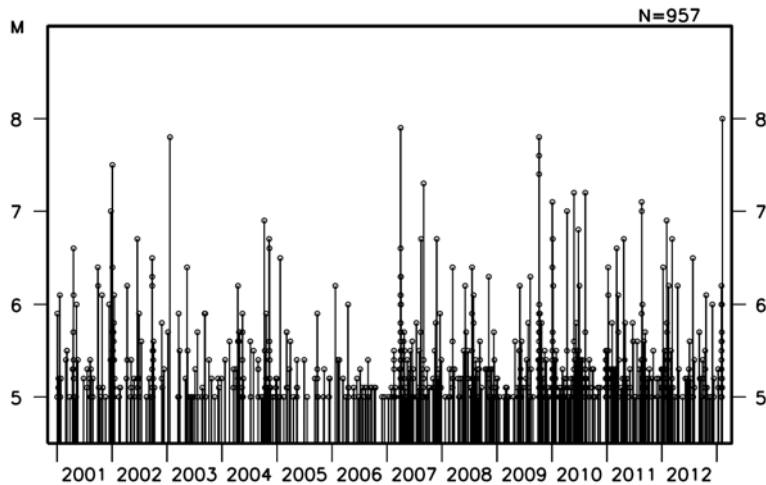
（2001年1月1日～2013年2月6日11時、深さ100km以浅、M5.0以上）

今回の地震の震源要素は太平洋津波警報センター（PTWC）、その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による。Mwは気象庁による。



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。
四角形領域内 M7.5 以上の地震を吹き出しで示している。

上図の四角形領域内の地震活動経過図



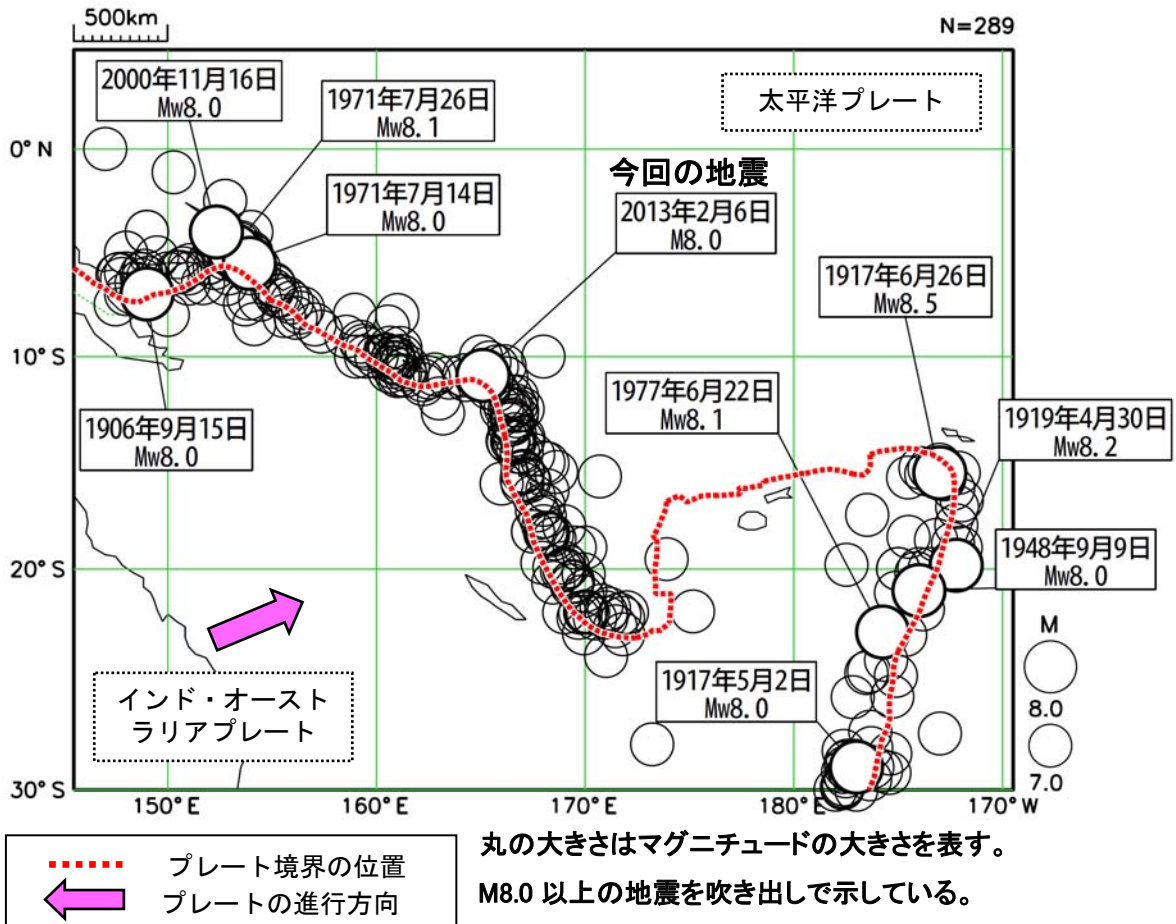
横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

2013年2月6日 南太平洋（サンタクルーズ諸島）の地震 （周辺の過去の地震活動）

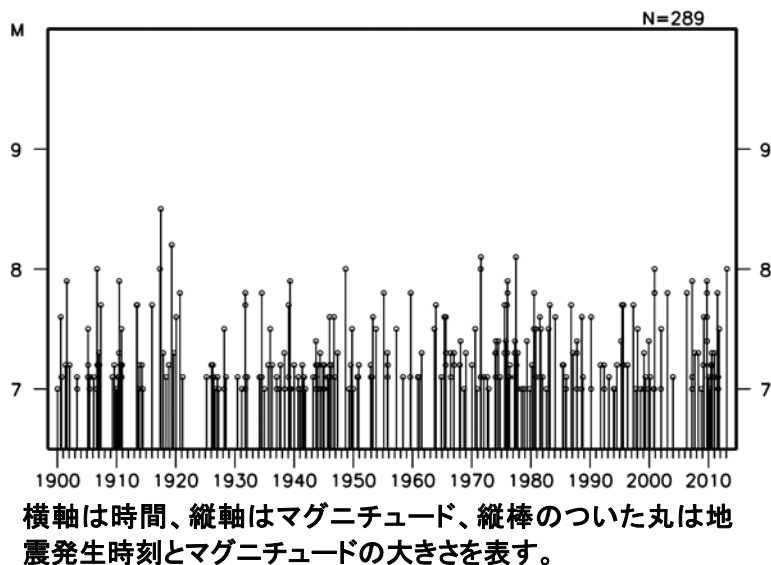
震央分布図

（1900年1月1日～2013年2月6日 11時、深さ100km以浅、M7.0以上）

今回の地震の震源要素は太平洋津波警報センター（PTWC）、その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による。



上図の領域内の地震活動経過図

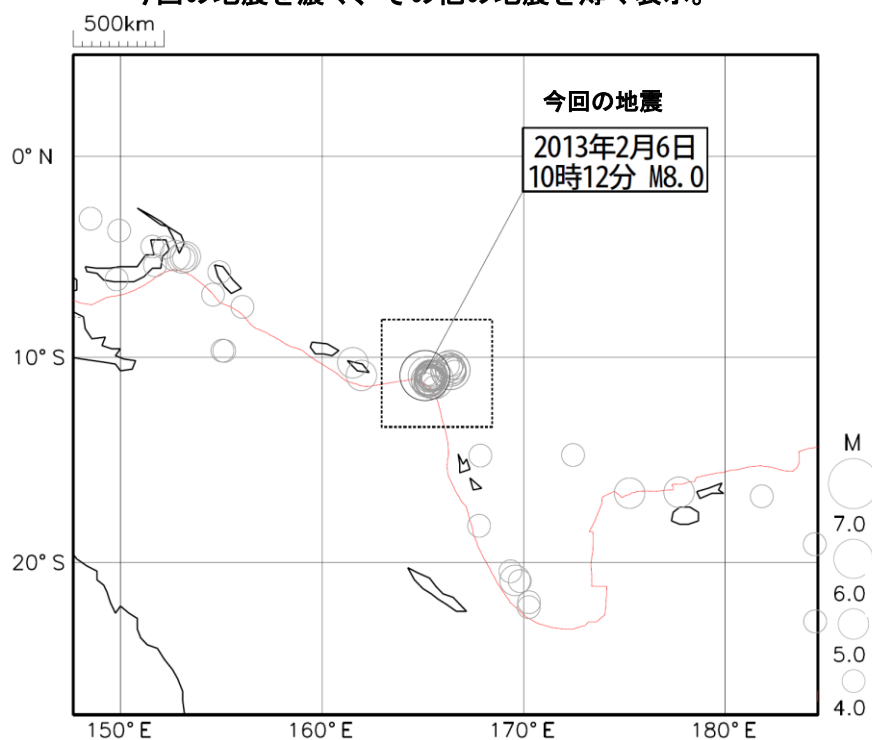


2013年2月6日 南太平洋（サンタクルーズ諸島）の地震 (2013年1月以降の地震)

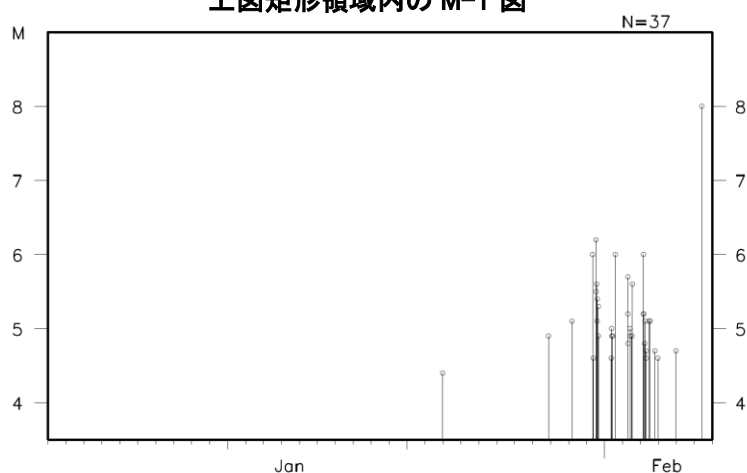
震央分布図

(2013年1月1日～2013年2月6日10時12分、深さ100km以浅、M4.0以上)

今回の地震を濃く、その他の地震を薄く表示。



上図矩形領域内の M-T 図



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

今回の地震の震源要素は太平洋津波警報センター(PTWC)、その他の震源要素は米国地質調査所(USGS)による。

平成25年02月06日10時12分頃の地震の発震機構解 CMT解(速報)

北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型

[CMT解(速報)]

Mw=7.8

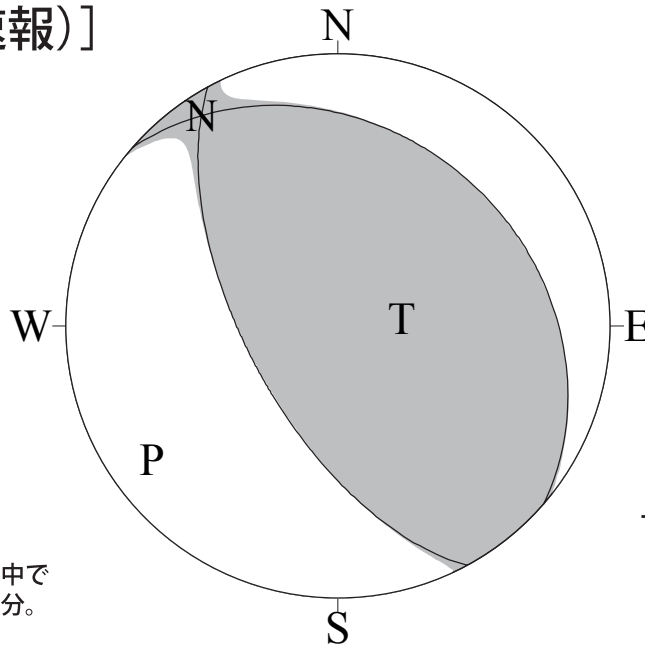
震源(セントロイド)

南緯 10度50分

東経 164度58分

深さ 約25km

※セントロイドとは、地震を起こした断層面の中で地震動を最も放出した部分。



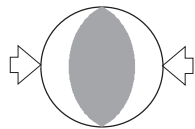
下半球等積投影法で描画

P: 圧力軸の方向

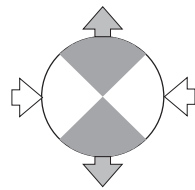
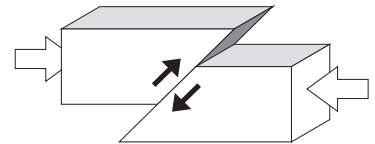
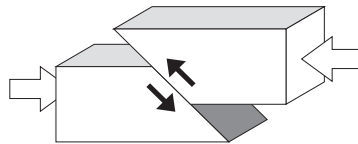
T: 張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

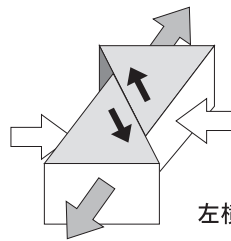
圧力軸に注目した場合の例



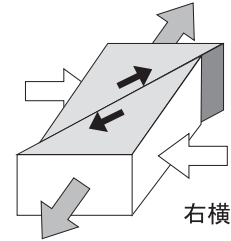
逆断層型



横ずれ断層型

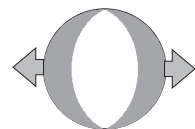


左横ずれ

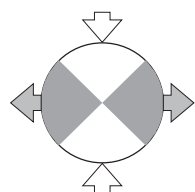
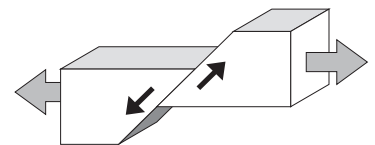
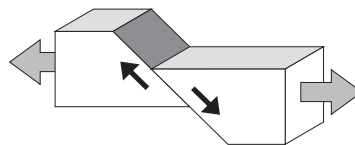


右横ずれ

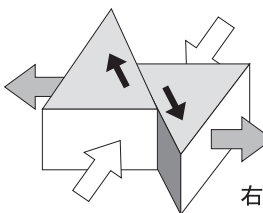
張力軸に注目した場合の例



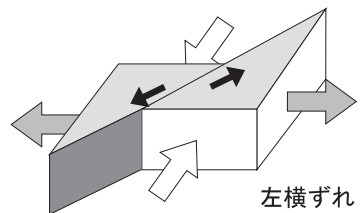
正断層型



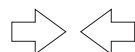
横ずれ断層型



右横ずれ



左横ずれ



圧力(押す力)



張力(引く力)



断層がずれる方向